

大福寺保育園の保育

◎保育理念

一人ひとりの子どもを大切に育てる保育

■自分を大切にしてくれる大人がそばにすることで、子どもは他人を大切する人に育っていきます。また、落ち着いて遊べる環境を用意してあげることで、成長過程の土台となる集中力や自主性など様々な能力を、身につけることができます。

■子どもが人として豊かに育つため、その基礎となる乳幼児期の環境や人との関わりを大切にしたい保育を目指します。

◎保育目標

1. 主体性のある子ども 自分で考え自分で選び自分で決める
2. コミュニケーション能力のある子ども 人と係わる力を育てる
3. 仏様を拝む子ども 正しい心(智慧)と優しい心(慈悲)をもって生きる子ども

◎保育方針

情緒の安定した生活ができる環境を用意する

子どもが「大切にされている」と感じられる保育

豊かな体験を通し自主性(自立)と社会性(自律)を育てる

子どもが日々の生活の中で見通しを持てる保育

◎保育内容

- 仏さまを拝む子ども 正しい心(智慧)と優しい心(慈悲)の価値観をもって生きる
- 遊びの充実 生きることに必要な力は幼児期の遊びの中で培われる
- 課題遊び 音楽・文学・運動・数・制作・環境認識などを保育士主導で学習する
- わらべうた 道具がなくてもいつでもどこでもできる普遍の遊び
- 毎日体操 言葉で聞いたとおりに体をコントロールする

保育の特徴

◎仏さまを拝む子ども

手を合わせる合掌は、仏教のふるさとインドから伝わった礼儀作法です。仏さまを敬う最高の礼にあたります。拳を振り上げるのではなく、掌を合わせることで、平和を願う人間の心を育てます。背筋を伸ばし正座する姿、食事に手を合わせ頂く姿を大切にしていきたいと思えます。正しい姿勢、作法に人間の大切な心が育っていきます。

◎遊びの環境

子どもは遊びを通して身体能力や社会性、そして算数や国語の能力を身につけていきます。生活面の発達にも大きな影響を及ぼします。幼児の時期は「楽しい・面白い」が発達の原動力になります。0歳児の一人遊びから始まり、平行あそび、世話遊び、ごっこ遊び、ゲーム、構造遊び等へと段階を踏んで進んでいきます。集団でルールを守っていくと面白い事や、みんなの為に頑張る心も遊びを通して育っていきます。

0歳児から5歳児までそれぞれの、また一人ひとりに合わせた玩具を準備しています。園庭には欠かせない「土（砂）」・「山（トンネル）」「水（川やビオトープ）」を準備しております。自然に触れながら積極的に環境に関わることで色々な能力を高めていきます。

◎課題遊び

課題遊びの時間帯は、保育士が中心になって、音楽・文学・運動・数・制作・環境認識などを学習する時間です。保育士は、あらかじめテーマについて、子どもたちが興味を示すような教材を準備し、テーマに沿った理解が深まるよう進めていきます。

○環境認識

子どもが自分を取り巻く環境を知ることが生きていく上でとても大切なことです。

大きく分けて“自然”、人間が生み出している“社会”等自分のより身近な事から認識できるようにしていきます。

公園に咲いていた花は何ていう名前の花なの？皆で図鑑をひろげて調べてみます。パティシエのお仕事って？など学びます。

○わらべうた [音楽教育]

音楽教育としてはわらべうたを取り入れています。（コダーイシステム導入）

音の大小、高低、速遅、内的聴感、音色の識別、リズム応答、清潔にうたうことを習得できるようプログラムを組んでいます。

○お話 [文学教育]

素話、絵本、人形を使ってのお話など取り入れています。

お話の筋に沿って聞いていくことで理解力、想像力がつき、お話に身を入れて聞くにつれ感情の同化や共感を経験します。また発表会では読んだ物語を自分で表現する機会も作ります。お話の筋を追うことで思考力、理論性が養われていきます。能動的に聞くことで集中力も養われていきます。

○数

コップの水を移す、部屋の中の数字を探す、ブロックで左右同じ数に揃えるなど、毎日子どもたちは遊びの中で「算数」を学んでいます。数詞、一対一対応、集合などを、ゲームや具体物を通してみんなで学んでいきます。保育士は、数の概念を踏まえた上で、教材を用意し、課題遊びを通して子どもの数学的思考の発達を助けます。

○ 描画

少人数でテーマを決めて描画をします。「自分の心の中のイメージ」を思い思いに描いています。クレヨンや絵の具を使って画用紙に描き、それを保育士が見守り、内容を自

分で話す機会も設けます。

◎育児担当制（0・1・2歳児）

ご家庭でのお母さんがそうであるようにいつも世話をしてくれる大人が定まっているという事は、子どもの情緒を安定させることにつながります。

保育士の優しい眼差しに見守られながら保育されたこどもたちは、要求があった際に担当の保育士を見ればすぐにどうしてほしいか分かってもらえるし、助けてもらえます。

担当制は子どもの内面を支えることにも適しています。目にみえる形であらわれる運動発達と違って、内面の発達は目に見えにくいものですが、決められた保育士が受け入れる、子どももわがママが言えるという関係性の中で、子どもの内面の発達を支えていくことができるのです。

また担当する保育士が子どもの発達段階や心理状況などをよく把握して、丁寧に接してあげられる結果、子どもも習慣がきちんと身につけやすいということがいえます。

◎異年齢児保育（3・4・5歳児 縦割り保育）

幼児クラス（3・4・5歳児）では異なる年齢の子ども達が、ひまわり組・たんぽぽ組に分かれ、継続的に同じクラスで過ごしています。上の子が下の子をいたり、下の子は上の子の姿に敬意やあこがれを持って兄弟のように成長していきます。家庭や社会に近い環境を用意し、乳児の間に丁寧に育児をされた結果、人と積極的に関わる力を持てるようになります。落ち着いた環境の中で年齢層に応じた幅広い教材を提供しています。自分とまわりの環境との間に良い関係を持って「人、社会、道具」に関してきちんと適応できる「社会性」が育っていく場です。年齢の違う子ども達が、それぞれに導き導かれる中に仲間関係が出来上がっていきます。

◎わらべうた

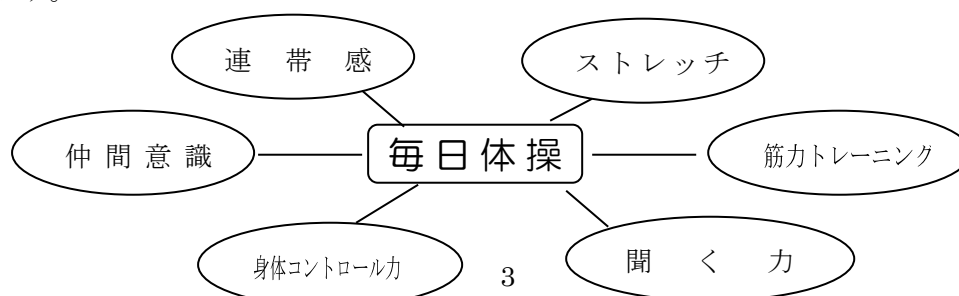
当園では、保育の中にわらべうたを多く取りいれています。昔から大人から子供へと歌い継がれてきた「わらべうた」は、言語習得の基礎になり、手遊びでは、子ども同士や大人とのコミュニケーションが図られることにより、社会性の発達につながります。歌が紡ぎ出す風景や情感を子ども達がイメージし、美しく安心感のあるメロディーやリズムを全身で感じると、自然とやさしい気持ちになってきます。

親子でできるわらべうたも紹介していきますので、是非ご家庭でもお子さまとご一緒に、わらべうたを通して親子のふれあいの機会にしてください。

◎毎身体操

345歳児は、毎日15分ほど室内で体を動かす毎身体操を行っています。指先から、体幹へと、さまざまな動きをすることで、体全体を目覚めさせ、ストレッチや筋力トレーニングにもなります。保育士の動作の指示語をちゃんと聞きとり、言葉通り正確に自分の体をコントロールする能力を身につけます。相手との距離感を学習しトラブルを避ける力を身につけます。また、仲間と同じ行動をとることによって仲間意識や連帯感を育てていきます。

毎身体操と共に、鬼ごっこや対抗ゲーム的な遊びも交え、楽しみながら毎日同じ日課を繰り返します。



- ・開所時間 7:00~19:00 (延長保育18:00~19:00)
- ・短時間保育 8:30~16:30
- ・時間超過料金 保育時間以降の保育に関しては延長保育料を徴収します
1時間につき500円(月末に請求)
- ・開所期日 月曜~土曜日 (日曜・祝祭日・年末年始はお休み)
- ・保育日程

時間	ひまわり(345歳児)	もも(2歳児)	さくら(1歳児)	ちゅうりっぷ(0歳児)
7:00	開園	開園	開園	開園
7:30	室内遊び(通常保育開始)	室内遊び(通常保育開始)	室内遊び(通常保育開始)	室内遊び(通常保育開始)
8:30	↓(短時間保育開始)	↓(短時間保育開始)	↓(短時間保育開始)	↓(短時間保育開始)
9:00	↓	戸外園庭遊び	↓	↓
9:30	↓	↓	戸外園庭遊び	随時戸外へ
9:40	礼拝・毎日体操	↓	↓	↓
10:00	戸外園庭(課題)遊び	室内遊び	↓	↓
10:30	↓	↓	室内遊び	室内遊び
11:00	↓	昼食	昼食	昼食
11:30	昼食準備 昼食	↓	↓	↓
12:00	↓	↓	午睡	午睡
12:30	午睡・休憩	午睡	↓	↓
13:00	↓	↓	↓	↓
13:30	↓	↓	↓	↓
14:00	起床	↓	↓	↓
14:30	室内遊び	起床・排泄	起床・排泄	起床・排泄
15:00	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ
15:30	室内遊び	室内遊び	室内遊び	室内遊び
16:00	園庭遊び	↓	↓	↓
16:30	↓(短時間保育終了)	↓(短時間保育終了)	↓(短時間保育終了)	↓(短時間保育終了)
17:00	↓	↓	↓	↓
17:30	室内遊び	↓	↓	↓
18:00	↓(延長保育)	↓(延長保育)	↓(延長保育)	↓(延長保育)

3・4・5歳児 毎週月曜日9:50より全員でお参り

平成29年度 入園にあたってのお願い

1. 合掌礼拝 如来様にご挨拶

当園は、アミダ様に手を合わせ、お敬いの心を育てていきます。登園時にホールの阿弥陀様、各部屋のアミダ様にお子さまとご一緒におまいり下さい。

2. 登園帰宅

- ① 登園は、保護者の方が引率して下さい。正面入り口は感知式の自動ドアになっておりますので、必ず玄関の中まで一緒にお入り下さい。下駄箱は玄関右手になります。(各クラスの場所は見取図をご覧ください。シンボルマークで表示しております)
- ② 保育園の入り口は安全管理上、正面玄関一箇所とさせていただきます。玄関ホールの出席表に登園・帰宅時間をご記入ください。
- ③ 病気や都合で欠席や登園が遅くなる場合には、午前10時頃までに、連絡をお願い致します。(20-0383) ご病気の場合は病名等もお知らせ下さい。
- ④ 送り迎えの時、事故防止の為、車のエンジンを停止し施錠の上、車から離れて下さい。また駐車場では子どもが出入り致しますので最徐行をお願いします。
- ⑤ 帰宅時(お迎え)は、玄関ホールでは園児は遊ばないようにしていますので、お手数ですが各保育室までお入り下さい。正面の自動ドアは出るときはタッチ式になっております。子ども達は触らないようお約束していますので、必ず保護者の方が開けられるようにして下さい。お子様だけで先に出るのは大変危険です。必ずご一緒に出られるようにして下さい。駐車場での事故に関しては責任を負いかねますのでご了解ください。
- ⑥ 保育園でも極力安心できる環境を整えてはおりますが、やはり子どもが一番安心できるのは、保護者と一緒に過ごす時間です。お仕事がお休みでお家に居られる時、また土曜日お休みの方は、時間が許されるならば、どうぞお子さまと御一緒にお過ごしください。
- ⑦ 法令により保育施設内での喫煙は禁止になりますので、送り迎えや行事の際には禁煙のご協力をお願い致します。

3. 服 装

- ① 活動しやすい服装をお願い致します。
- ② 靴は足のサイズに合ったものを履かせて下さい。また、通園用とは別に、外遊び用の靴を持たせてくださいますようお願い致します。安全のため園庭が園舎の中を歩いて入るようになっており、又泥遊びや水遊びを積極的に取り入れたいと思います。
- ③ 金属製のヘアピンやカチューシャ、極細のゴム等は危険ですので身につけないようにして下さい。

4. 持 参 品

- ① 個人の持物全てに名前の記入をお願いします。長期に亘り持ち主が分からない場合は処分させていただくことをご了解下さい。
- ② 保育に不必要なものは持たせないで下さい。(おもちゃ・お菓子・ビデオ等) 但、持つことでお子様が安定されるようなもの(ぬいぐるみ・タオル等)があれば御相談下さい。
- ③ 毎週末、シーツ・歯ブラシ・園庭用靴・帽子をお持ち帰り頂き、週の初めにご持参下さい。
- ④ 汚れ物を入れるビニール袋(汚れ物入れ)を持たせて下さい。(各クラスで説明)

- ⑤ 小学校に入るとハンカチ・ちり紙を自分で持つようになります。少しずつハンカチ・ちり紙を持たせる習慣をつけてください。

5. 連絡

- ① 保育園からの連絡は、配布資料、掲示板、電話連絡にて行います。玄関の掲示板にてのみお知らせする場合がありますので、登園お迎えの際にはご確認ください。
- ② お子様にお便りばさみを持たせた際は、連絡事項がありますので、必ずご確認の上、お便りばさみをご返却下さい。

6. 完全給食

- ① 給食は、主食も提供する完全給食制です。お弁当(主食)は要りません。
- ② 経費は3歳以上の園児一人につき、一ヶ月900円を徴収いたします。米代金と光熱費・雑費です。3歳未満児は不要です。

7. 医薬品・病気

- ① 投薬が必要な場合は投薬依頼書(玄関に用意)に記入し(処方日等)、一回分のみ持たせて下さい。市販の薬・熱さましはお預かりできかねますのでご了承下さい。
- ② 登園後、38.0度以上の発熱があった場合や体調不良・怪我(連絡が必要と考えられる)の場合は、熱や様子を保護者にご連絡いたします。お迎えは、保護者の責任でご判断下さい。しかし、緊急の場合は急いでお迎えをお願いする場合があります。
- ③ 伝染の恐れのある病気(感染症)の場合は、病院の指示に従って、登園・休園を決めて下さい。(7P~9P ご参照下さい)
- ④ 日常生活で、健康上特に注意すべき点や持病などありましたら、必ずお知らせください。
- ⑤ アレルギー食に関して
必ず医師の診断の上、アレルギー食実施申込書をご提出ください。個々に除去食等対応致しますので御相談下さい。

8. 苦情処理

- ① 保育園には苦情処理係を配置しております。何かご質問・ご不審な点などございましたら、ご遠慮なくお申し出ください。
- ② 苦情処理解決責任者 龍尾一洋 園長
苦情処理受付担当者 龍尾欣子 主任保育士
第三者委員 浦野寛二委員 (38-2095) (吾妻町・建設会社役員)
橋本和子委員 (38-6184) (吾妻町・元団体職員)
- となっております。またどの職員にもお気軽にお声をおかけください。
苦情処理に関しては、掲示板・園だよりに公表いたします。

9. その他

- ① ホームページを開設しております。 <http://daifukuji-hoikuen.jp>
- ② 勤務先・住所が変更になった場合は必ず連絡をお願い致します。

表1 学校保健安全法施行規則第18条における感染症の種類について
(2012年改訂版保育所における感染症対策ガイドライン)

第一種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る）、鳥インフルエンザ（病原体がインフルエンザウイルスA属インフルエンザAウイルスであってその血清亜型がH5N1であるものに限る）
第二種	インフルエンザ（鳥インフルエンザ（H5N1）を除く）、百日咳、麻疹、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、結核、髄膜炎菌性髄膜炎
第三種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症
	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）第6条第7項から第9項までに規定する新型インフルエンザ等感染症、指定感染症、及び新感染症は、第一種の感染症とみなす

※ 学校保健安全法施行規則第19条における出席停止の期間の基準について

- 第一種……治癒するまで
- 第二種……次の期間（ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるときは、この限りでない）
 - ・インフルエンザ……発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで
 - ・百日咳……特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
 - ・麻疹……解熱した後3日を経過するまで（はしか）
 - ・流行性耳下腺炎……耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで（おたふくかぜ）
 - ・風しん……発しんが消失するまで
 - ・水痘……すべての発しんが痂皮化（かひ・かさぶた）するまで（水ぼうそう）
 - ・咽頭結膜熱……主要症状が消退した後2日を経過するまで
- 結核、髄膜炎菌性髄膜炎及び第三種……病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで

※出席停止の日数の数え方について

日数の数え方は、その現象が見られた日は算定せず、その翌日を第1日とします。
「解熱した後3日を経過するまで」の場合、例えば、解熱を確認した日が月曜日であった場合には、その日は日数には数えず、火曜（1日）、水曜（2日）、木曜（3日）の3日間を休み、金曜日から登園許可ということになります（図）。

図 「出席停止期間：解熱した後3日を経過するまで」の考え方

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	解熱	1日目	2日目	3日目	出席可能	

また、インフルエンザにおいて「発症した後5日」の場合の「発症」とは、「発熱」の症状が現れたことを指します。日数を数える際は、発症した日（発熱が始まった日）は含まず、翌日を第1日と数えます。

水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日	火曜日
発熱発症	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	出席可能

○ 医師の意見確認が望ましい感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	症状が有る期間（発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い）	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで（幼児（乳幼児）にあっては、3日を経過するまで）
風しん	発しん出現の前7日から後7日間くらい	発しんが消失してから
水痘（水ぼうそう）	発しん出現1～2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
結核	医師により感染の恐れがないと認めるまで	
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの	
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1～2週間、便から数週間～数ヶ月排出される	医師により感染の恐れがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	医師により感染の恐れがないと認めるまで	

* 保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については特にご確認下さい。

* 感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育所生活が可能状態となつてからの登園であるようご配慮ください。

	登園を控えるのが望ましい場合	保護者への連絡が望ましい場合	至急受診が必要と考えられる場合
発熱	<p>* 発熱期間と同日の回復期間が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝から37.5℃を超えた熱とともに 元気がなく機嫌が悪い 食欲がなく朝食・水分が摂れていない 24時間以内に解熱剤を使用 24時間以内に38℃以上の熱が出た <p>* 1歳以下の乳児の場合 (上記にプラスして)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平熱より1℃以上高いとき (38℃以上あるとき) 	<p>* 38℃以上の発熱がある</p> <ul style="list-style-type: none"> 元気がなく機嫌が悪い 咳で眠れず目覚める 排尿回数がいつもより減っている 食欲なく水分がとれない <p>※ 熱性痙攣の既往児は医師の指示に従う</p>	<p>* 38℃以上の発熱の有無に関わらず</p> <ul style="list-style-type: none"> 顔色が悪く苦しそうなとき 小鼻がピクピクして呼吸が速い 意識がはっきりしないとき 頻繁な嘔吐や下痢があるとき 不機嫌でぐったりしているとき けいれんが5分以上治まらない 3か月未満児で38℃以上の発熱
下痢	<ul style="list-style-type: none"> 24時間以内に2回以上の水様便がある 食事や水分を摂ると下痢がある (1日に4回以上の下痢) 下痢に伴い、体温がいつもより高めである 朝、排尿がない 機嫌が悪く、元気がない 顔色が悪くぐったりしている 	<ul style="list-style-type: none"> 食事や水分を摂ると刺激で下痢 腹痛を伴う下痢がある 水様便が2回以上みられる 	<ul style="list-style-type: none"> 元気がなく、ぐったりしている 下痢の他に機嫌が悪く食欲がなく発熱や嘔吐、腹痛を伴うとき 脱水症状と思われるとき 下痢と一緒に嘔吐水分が取れない 唇や舌が乾いている 尿が半日以上出ない(量が少なく、色が濃い) 米のとぎ汁のような水様便が数回 血液や粘液、黒っぽい便のとき
嘔吐	<ul style="list-style-type: none"> 24時間以内に2回以上の嘔吐がある 嘔吐に伴い、いつもより体温が高めである 食欲がなく、水分もほしがらない 機嫌が悪く、元気がない 顔色が悪くぐったりしている 	<ul style="list-style-type: none"> 咳を伴わない嘔吐がある 元気がなく機嫌、顔色が悪い 2回以上の嘔吐があり、水を飲んで吐く 吐き気がとまらない お腹を痛がる 下痢を伴う 	<ul style="list-style-type: none"> 嘔吐の回数が多く顔色が悪いとき 元気がなく、ぐったりしている 水分が摂取できない時 血液やコーヒーのかすの様な物を吐いた時 頻回の下痢や血液の混じった便が出たとき 発熱、腹痛の症状があるとき 脱水症状と思われるとき 尿が半日以上出ない 落ちくぼんで見える目 唇や舌が乾いている 張りのない皮膚や陰嚢
咳	<p>* 前日に発熱がなくても夜間しばしば咳のために起きる</p> <ul style="list-style-type: none"> 喘鳴や呼吸困難がある 呼吸が速い 37.5℃以上の熱を伴っている 元気がなく機嫌が悪い 食欲がなく朝食・水分が摂れない 少し動いただけで咳がでる 	<p>* 38℃以上の発熱がある</p> <ul style="list-style-type: none"> 咳があり眠れない ゼイゼイ、ヒューヒュー音があり眠れない 少し動いただけでも咳がでる 咳とともに嘔吐が数回ある 	<p>以下の場合、緊急受診が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ゼイゼイ、ヒューヒュー音がして苦しそうなとき 犬の遠吠えのような咳がでる 発熱を伴い(朝は無し) 息づかいが荒くなったとき 顔色が悪く、ぐったりしている 水分が摂取できないとき <p>* 元気だった子どもが突然咳きこみ、呼吸が苦しそうなとき</p>

入園についてのお願い（クラスより）

大福寺保育園

☆準備していただくもの

全クラス共通
<input type="checkbox"/> 家庭調査票 <input type="checkbox"/> 園児情報カード <input type="checkbox"/> 園庭用靴 <input type="checkbox"/> シーツ・掛け布団 <input type="checkbox"/> 着替え <input type="checkbox"/> ビニール袋(汚れもの着替え入れ) <input type="checkbox"/> ティッシュ5箱(詰め替え用でも可)

0歳児	1・2歳児	3・4・5歳児
ちゅうりっぷ	もも・さくら共通	ひまわり
<input type="checkbox"/> エプロン <input type="checkbox"/> オムツ交換敷きタオル ・普通サイズ 1枚 <input type="checkbox"/> おしりふきタオル ・ミニタオル 1枚 <input type="checkbox"/> おしぼり 2枚 ・食事用 大1枚 ・おやつ用 小1枚	<input type="checkbox"/> おしぼり ・食事用 大1枚 ・おやつ用 小1枚 <input type="checkbox"/> 手拭きタオル ・手洗用 大2枚(もも) ・手洗用 大2枚(さくら) <input type="checkbox"/> 体拭きタオル ・普通サイズ 1枚 <input type="checkbox"/> エプロン	<input type="checkbox"/> コップ <input type="checkbox"/> 歯ブラシ (5歳児のみ) <input type="checkbox"/> 手拭きタオル(紐付2枚) <input type="checkbox"/> 櫛(クシ)

☆クラス確認事項

- ◆病気や都合で欠席や遅れる場合には、**午前10時頃までに、必ず連絡**をお願い致します。
(20-0383) 病気の有無・病名等もお知らせ下さい。
- ◆保育園から病院を受診する場合、掛かりつけ病院等があるなど、事前に連絡が必要な方はお知らせ下さい。(家庭調査票にご記入下さい)
- ◆登園後、**38.0度以上の発熱**があった場合や体調不良・怪我(連絡が必要と考えられる)の場合は、熱や様子を保護者にご連絡いたします。**お迎えは、保護者の責任でご判断下さい。**しかし、緊急の場合は急いでお迎えをお願いする場合があります。
- ◆投薬が必要な場合は**投薬依頼書**(玄関に用意)に記入し、一回分のみ持たせて下さい。市販の薬・熱さましはお預かりできかねますのでご了承下さい。また県の指導で、処方日と何日分かを記入下さい。
- ◆0・1・2歳児クラスでは健康状態の確認のため、必ず**朝の検温の記入**をお願い致します。

月	日	曜	行事予定
4	1	土	入園式 大福寺保育園
	8	土	花祭り お釈迦様の誕生日
	9	日	わらべうたで遊ぼう
	15	土	親子遠足
	22	土	保育士研修(半日保育)
5	21	日	降誕会 しんらんさまの誕生日 初参式法要(初参り本堂)
7	8	土	おとまり保育(年長児)～9日朝まで
8	5	土	盆踊り
9	9	土	おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼう DAY
10	7	土	運動会(鶴田小学校体育館)
	20	金	遠足(園児のみ・お弁当が要ります)
	29	日	バス旅行(年長児さんのみ)
12	2	土	発表会(保育園ホール)
	8	金	成道会 お釈迦様お悟りの日(12月8日)
1	16	火	御正忌 しんらんさまの御命日
2	15	木	涅槃会(ねはんえ) お釈迦様の御命日(2月15日)
3	10	土	おわかれ会
	24	土	卒園式
	31	土	修了式

◆偶数月第3金曜日には、交通指導員による交通教室があります。

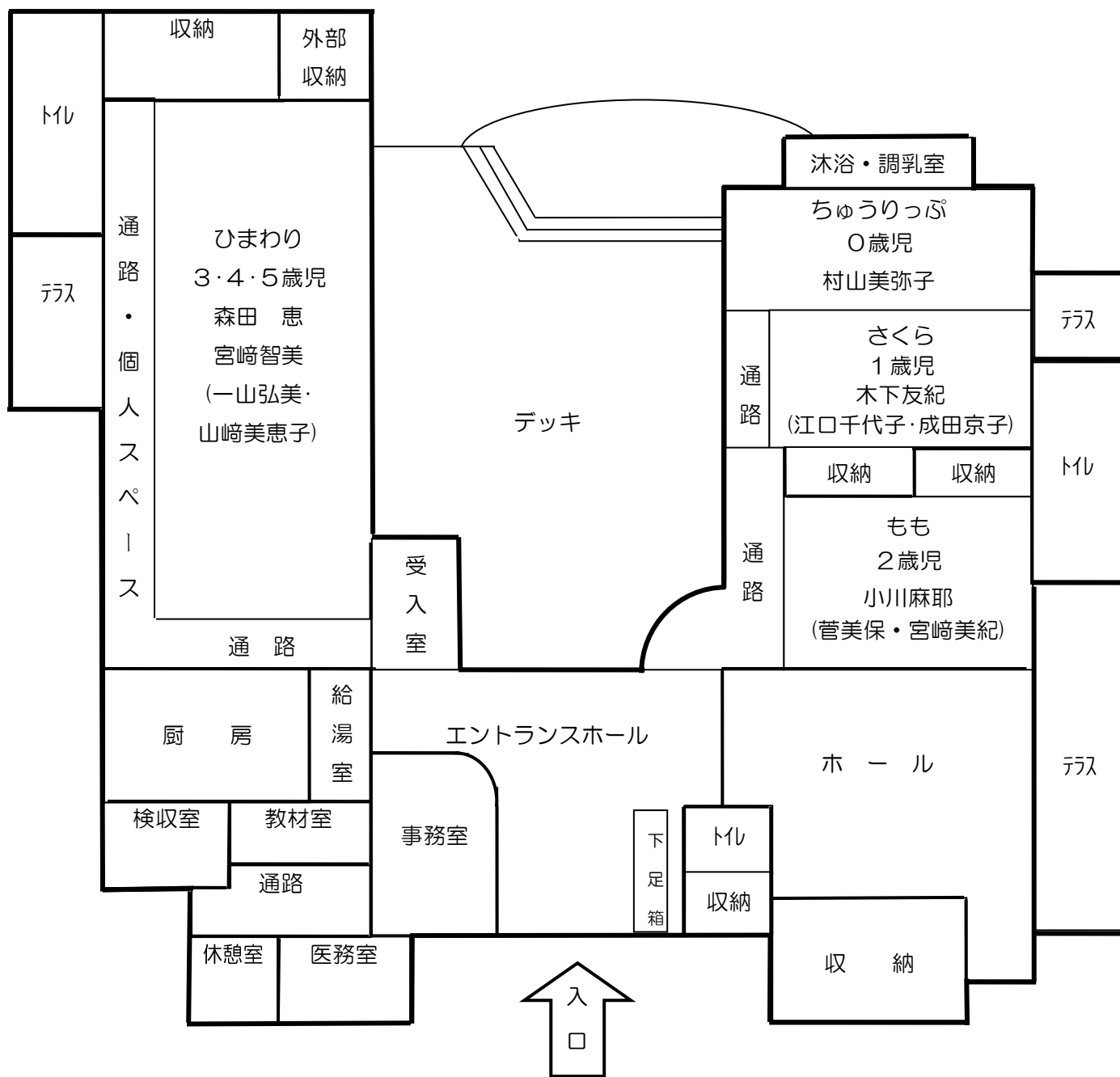
◆誕生会はクラスで個々に行います。

◆おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼう DAY

園児とおじいちゃんやおばあちゃんとが、保育園の中で一緒に楽しく過ごして頂く集いです。保育園の生活や、環境をご覧いただき、また祖父母間での交流の場となれば幸いです。

◆保育参観(家族の集い)

園児と保護者が、保育園で一緒に楽しく過ごして頂く集い。保育園の生活や、環境をご覧いただき、保護者間での交流もはかって頂けたらありがたいです。



園名 社会福祉法人 清風会 大福寺保育園
 住所 〒859-1104
 長崎県雲仙市吾妻町古城名 383 番地
 理事長 龍尾 一洋
 園長 龍尾 一洋 主任保育士 龍尾 欣子
 電話 0957-20-0383
 ファックス 0957-20-0384
 ホームページ <http://daifukuji-hoikuen.jp/>
 ☆緊急避難場所 火事 園庭ピオトープ前(古庄公民館側)
 地震 園庭ピオトープ前(古庄公民館側)
 津波 吾妻町古城名樋の迫 寺田畜産様牛舎前